

2023/7/25

東京都大田区大森北 2-4-18

株式会社 YAMABISHI

News Release

リチウムイオン蓄電システム 新モデル「YRW-2000 シリーズ」発売のお知らせ ～エアコンレス屋外筐体と大容量蓄電池でシステム価格を約 50%削減～

株式会社 YAMABISHI（東京都大田区、CEO 蓮池 一憲）は、エネルギーの課題をオールインワンで解決するリチウムイオン蓄電システム「YRW シリーズ」より、エアコンレス屋外筐体化とコストパフォーマンスに優れた大容量蓄電池の採用によって大幅なコストダウンを実現した新モデル「YRW-2000 シリーズ」を発売しました。新モデルは従来モデル※¹と比較してシステム価格を約 50%※²削減するだけでなく、屋外筐体内にパワコン・DC リンク PV コンバータ・蓄電池・EMS を内蔵することで施工や維持管理の手間を低減します。また発電・消費予測に基づいて自家消費を最適化する「SmartSC」モードを標準搭載しているため、お客様の電気代削減・脱炭素・災害対策に一台で貢献することが出来ます。



< リチウムイオン蓄電システム 新モデル「YRW-2000 シリーズ」ラインナップ >

左から 「300kW/725kWh」・「200kW/435kWh」・「100kW/290kWh」・「50kW/145kWh 一体型」（パワコン出力/蓄電池容量）

▼リチウムイオン蓄電システム 新モデル「YRW-2000 シリーズ」専用ページはこちらから▼

<https://www.yamabishi.co.jp/ad/yrw/>

◆ 新モデル開発の目的

近年の電気料金値上げや脱炭素化の影響で、工場・物流倉庫・商業施設などの中大規模施設において、太陽光発電と蓄電システムを活用した自家消費ニーズが急速に高まっています。中大規模施設では大容量の蓄電システムを屋外に設置するケースが多く、システム費用や施工負担の増大が課題となっていました。このような状況の中リチウムイオン蓄電システム「YRW-2000 シリーズ」は、費用面でも施工面でもお客様が導入しやすい製品を目指して、設置環境を選ばず施工時間も短縮できる屋外筐体化や、コストパフォーマンスの高い大容量蓄電池の採用を実現しました。

◆ 新モデル「YRW-2000 シリーズ」の特徴

① エアコンレス屋外筐体（特許出願中）

従来モデルは屋外設置の際に収納キュービクルが必要でしたが、新モデルは収納キュービクル不要で屋外にそのまま設置することが出来ます。またパワコンの排熱処理は熱交換器や部分換気、吸排気ルート最適化によりエアコン不要として電気料金負担を最小化しました※³。このエアコンレス屋外筐体により導入時の施工コストやランニングコストを低減して費用対効果を高めることが出来ます。

② コストパフォーマンスの高い大容量リチウムイオン蓄電池を採用

コストパフォーマンスに優れ、大容量化に適したリチウムイオン蓄電池の採用により、システム全体のコストを大幅に削減しました。全てのラインナップで蓄電池価格の制限が設けられている補助金※⁴も適用可能です。

③ 中～大規模施設向けにフルラインアップ

大規模施設に向けてパワコン出力ラインナップを最大 300kW まで拡張し、中規模施設に向けて設置面積が 2 m²と小さく導入しやすい蓄電池一体型モデル(パワコン出力 50kW/蓄電池容量 145kWh)を開発しました。また小規模施設に向けた蓄電池一体型モデル(パワコン出力 10kW～50kW/蓄電池容量 16kWh～64kWh)も順次販売予定です。



＜神奈川県海老名市の自社工場にて稼働中の蓄電システム「YRW-2000 シリーズ」と太陽光発電＞
パワコン出力 100kW・蓄電池容量 426kWh・太陽光発電 162kW ※試作の為、製品版と異なります

◆ 新モデル「YRW-2000 シリーズ」のラインナップ

パワコン出力	50kW	100kW	200kW	300kW
太陽光発電※5	最大 150kW	最大 300kW	最大 600kW	最大 900kW
蓄電池容量	145kWh	290kWh~2,323kWh	435kWh~2,323kWh	726kWh~2,323kWh

◆ 新モデル「YRW-2000 シリーズ」の外形寸法※6

システム構成	外形寸法 (W×D×H・mm)
50kW/145kWh 蓄電池一体型	1400 × 1400 × 2230
100kW セパレート電源盤	1480 × 1805 × 2470
200kW セパレート電源盤	1480 × 2405 × 2470
300kW セパレート電源盤	1480 × 3005 × 2470
290kWh(145kWh) セパレート蓄電池盤	1400 × 1500 × 2230

▼リチウムイオン蓄電システム 新モデル「YRW - 2000」お問い合わせはこちらから▼

<https://acs-l.jp/corp/yamabishi/news2307.html>

株式会社 YAMABISHI は時代が求める最新の技術を生み出すと共に品質・サービスの向上に取組み、蓄電システムの提供を通じてエネルギー利用の最適化や脱炭素化と災害に強い社会の実現に貢献して参ります。

※1 屋内設置型・パワコン出力 10kW-200kW の「YRW-1000 シリーズ」。今後も継続して販売いたします。

※2 「パワコン出力 50kW・太陽光容量 150kW・蓄電池 145kWh・屋外設置」の条件で、新モデルと従来モデルを同等品で比較した場合のシステム価格比です。

※3 温度管理が必要な蓄電池収納部は施工不要の盤用クーラ(ヒータ)を使用しています。

※4 補助事業例

・環境省「ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低減促進事業」

(蓄電池価格制限あり・補助額 5.3 万円/kWh または 3 分の 1)

・東京都「地産地消型再エネ増強プロジェクト」(蓄電池価格制限なし・中小企業補助率 4 分の 3) 等

※5 蓄電システムに接続可能な太陽光発電の容量です。DC リンク PV コンバータの定格容量に対して、過積載率最大 200%まで接続することが出来ます。

※6 突起物を含まない概略寸法であり、別途離隔距離が必要です。

◆ リチウムイオン蓄電システム「YRW シリーズ」 特長

- ・ パワコン出力 10kW～300kW、蓄電池容量 12kWh～2,323kWh の豊富なラインナップ
- ・ DC リンク PV コンバータ、絶縁トランス、自立運転切替回路等の必要機器はオールインワンで標準搭載
- ・ 発電予測と消費予測に基づいた自家消費最適化制御「SmartSC」モードを標準搭載
- ・ UPS グレードの自立運転機能により停電時には 無瞬断で自立運転に移行
- ・ グラフィカルな計測表示ソフト「WEB みえる化システム」を標準搭載
- ・ 上位通信から任意に充放電制御可能

▼リチウムイオン蓄電システム「YRW シリーズ」の概要はこちらから▼

https://www.yamabishi.co.jp/products/back_yrw/index.html

▼蓄電システムの自家消費最適化制御「SmartSC」の概要はこちらから▼

https://www.yamabishi.co.jp/products/back_yrw/smartsc.html

◆ 会社概要

商 号 : 株式会社 YAMABISHI (<https://www.yamabishi.co.jp>)
代 表 者 : CEO 蓮池 一憲
本 社 所 在 地 : 東京都大田区大森北 2-4-18
設 立 年 月 : 1958 年 3 月
主 な 事 業 内 容 : 産業用電源装置の開発・製造・販売

◆ 本リリースに関するお問い合わせ

株式会社 YAMABISHI 東京営業所

Tel : 03-3767-8861 Mail : y-sales@yamabishi.co.jp